

算数解答用紙

受験 番号		氏名		得 点	
----------	--	----	--	--------	--

1	(1) 19	(2) $\frac{8}{405}$	(3) $\frac{5}{36}$
---	--------	---------------------	--------------------

2	(1) 5000 円	(2) 460 枚	(3) 30 才	(4) 8 組	(5) 2.5 %
---	------------	-----------	----------	---------	-----------

3	(1) A : B 1 : 3	(2) 14.4 km	(3) 127.5
---	--------------------	-------------	-----------

4	(1) 奇数番目について、はじめの数が3、その後5ずつ増えていくので、奇数番目の10番目の数は、 $3 + 5 \times (10 - 1) = 48$ なので、奇数番目の1番目から10番目までの和は、 $(3 + 48) \times 10 \div 2 = 255$ 偶数番目について、はじめの数が4、その後6ずつ増えていくので、偶数番目の10番目の数は、 $4 + 6 \times (10 - 1) = 58$ なので、偶数番目の1番目から10番目までの和は、 $(4 + 58) \times 10 \div 2 = 310$ よって、問題の数列の1番目から20番目までの和は、 $255 + 310 = 565$ (答) <u>565</u>		
	(2) もっとも小さい数 118	もっとも大きい数 988	(3) (498 と 598) (628 と 528)

5	(1) 2500 円	(2) 8	(3) 16
---	------------	-------	--------

6	(1) 73.12 cm ³
	(2) 求める立体の底面積の合計は、 半径2cmの円の面積 $\frac{5}{4}$ 個と1辺2cmの正方形の面積9個の合計なので、 $2 \times 2 \times 3.14 \times \frac{5}{4} + 2 \times 2 \times 9 = 51.7(\text{cm}^2)$ 求める立体の高さは2cmなので、 $51.7 \times 2 = 103.4(\text{cm}^3)$ (答) <u>103.4 cm³</u>
	(3) 求める立体の底面積の合計は、 半径2cmの円の面積 $\frac{1}{2}$ 個と1辺2cmの正方形の面積12個と半径5cmの半円の面積から 半径1cmの半円の面積を引いた面積の合計なので、 $2 \times 2 \times 3.14 \times \frac{1}{2} + 2 \times 2 \times 12 + 5 \times 5 \times 3.14 \times \frac{1}{2} - 1 \times 1 \times 3.14 \times \frac{1}{2} = 91.96(\text{cm}^2)$ 求める立体の高さは2cmなので、 $91.96 \times 2 = 183.92(\text{cm}^3)$ (答) <u>183.92 cm³</u>